広報のあさひ

No.392
'89
7/15

（7月2日　和合果樹組合青年班の交流会）

町政座談会より

●暮しの声、町政に生かそう

〝まちづくり〟主役はあなたです。

「朝日自然観」「合併処理浄化槽」「ふるさと創生」の三つをテーマにした今年の町政座談会。婦人や青年層の参加が目立ち、総数で千三百五十一人と全戸数に対して五四％に当る参加者となりました。

今月は、各会場で出された質問や提言の中から主なものをご紹介し、その後の対応やまちづくりの当面する課題について考えてみましょう。

活発な意見や提言が寄せられた座談会

Asahi 自然観

「経営の見通しは？」

まごころサービスで経営努力

Q **現在の運営体制とオープン後の職員体制はどうなっていますか。**

（松程、大谷一）

A 四月一日より事務所を白倉へ移し、支配人以下事務職員九人、調理師三人を配置。臨時職員十一人を採用してオープンへ向けて体制づくりをすすめています。「自然観」の評判は大変良く、連休中二千人をこす人達が見学に訪れました。

今後、夏場はパートを含めて三十人～三十四人位、冬場は百人位の人員が必要と考えています。ただ、臨時職員の雇用は半年ごとの採用更新など雇用条件が不安定で、さらに繁忙期や暇な時期の人員配置が問題になります。そこで、パートも含めて必要な時に人員を派遣する会社組織を作って対応できないか、内部で検討をしているところです。

Q **「自然観」の経営見通しと今後の運営方針はどう考えていますか。**

（本町ほか四区）

A 本年の誘客見通しとしては十月オープンですので七万人と想定しています。通年ペースとしては年間十五万人を見込み、

子どもたちの21世紀へ引き継ぐ大きな財産「朝日自然観」。（６月30日のコテージ村とキャンプ場のオープン式）

収支がトントン以上になるようその成功へ向けて最大の経営努力をしていきます。さらに、できれば将来的には町の実質投資額六億三千万円の減価償却をはかっていきたいと考えています。

Q **「自然観」の総事業費と整備計画の状況について説明して下さい。**

（前田沢、大谷三、〃七）

A 現在まで十八億七千五百万円をかけて整備していますが、最終的には二十億円を超えることが予想されます。本年はホテルや野外ステージ、テニスコート四面、二基のペアリフトが整備され、オープンまでには全体計画の八五％が完成します。

今後さらに年次計画によりゲレンデ、リフトの増設を行いますが、これにより規模としては県内有数のスキー場となります。

Q **ホテル内での料理の提供や土産物、特産品の開発はすすんでいますか。また、町民の方で土産物などの開発に力をいれている方がいますが、販売することは可能ですか。**

（下芦沢、松程、大谷六）

A ホテル内のレストランでは洋食メニューを、会食や宴会は和食中心の料理を考えています。現在、調理師の研修派遣を行っており、メインとなるメニューを何にするか研究中です。

特産品開発は、旅行村事業のねらいの一つですが、現在特別に「Ａｓａｈｉ自然観」のラベルで地酒やワインを販売する予定でとりくんでいます。町民の方々のアイディアや土産品開発は大歓迎ですのでぜひご相談下さい。

Asahi 自然観

「アクセスの整備を早く」

ふるさと特対事業で整備

Q **「自然観」の山菜加工所は誰でも利用できるのですか。**（下芦沢）

A 現在営業用に加工保存しています。オープン後、山菜園を利用したお客様に使っていただくような計画をしています。

Q **テレビやマスコミを使ったＰＲや誘客宣伝はいつから始めますか。**

（高田、川通）

A 八月からＰＲ作戦を開始します。ＮＨＫ〝東北アワー〟での放映も計画されており、今後マスコミ等を活用した誘客と営業活動に全力を上げていく考えです。

Q **「自然観」までのアクセス道路の整備計画はどのようになっているのですか。**

（西町ほか十一区）

A 立木地内については県道白滝宮宿線の改良工事を行っており、白倉橋を渡って通行するルートを予定しています。

町道白倉線については、

今年九千万円の事業費で砂防えん堤付近のヘアピンカーブを改修、大型バスが通れるようにするほか、集落内のカーブ改良も計画しています。また、町道よりホテル自然観までの林道は、今年度から三年計画で幅員七㍍の改良舗装工事を行うことになりました。これは「ふるさとづくり特別対策事業」で行われるものです。

Q **送迎バスの運行計画はありますか。**（助ノ巻ほか三区）

A 今年度、二十九人乗りのバスを購入し、町内及び近隣二十キロ位まで送迎サービスをいたします。

合併浄化槽

「設置計画のすすめ方は？」
推進協議会で具体化

Q **一戸当たりの工事費はどれ位かかるのですか。また、維持管理費はどうなるのですか。**（和合ほか八区）

A 設置にともなう工事費は、家屋の立地条件にもよりますが、五人家族六人槽で本体含み八十五万円位です。これにともなうトイレなどの配管及び改造費は別になります。

なお、補助金及び工事費については、さらに検討しているところです。

維持管理は町の推進協議会で一括管理システムをとる方向で検討していますが、検査料含みで月三千円位はかかります。

Q **耐用年数はどの位ですか。**（送橋）

A 本体は半永久的なものですが、部品などは十五年位で交換が必要なものも出てきます。

Q **町内での実績はあるのですか。**（大谷七）

A 西町団地に共同用が一基、朝日自然観に二基、宮宿郵便局、吉田タクシーさんにそれぞれ設置されているほか、今年度はモデル用として町内に数箇所設置される予定です。

Q **機種の選定や設置計画はどのようにすすめていくのですか。**（舟渡ほか三区）

A 宮宿五区に浄化槽推進協議会ができ、検討されていますが、こういう組織を各地区につくっていただき、全町的な一つの組織の中で協議してすすめたい計画です。新築住宅は年に三十戸近くありますが、できる限りこれを優先しながら集落環境の実態と合わせて対応していきます。

合併浄化槽

「排水路の整備を早く」
実態調査で対応を協議

Q **処理水はそのまま用排水路に流していいのか。また排水路の整備計画を先にすすめるべきではないのですか。**（栄町ほか十三区）

A 今年は各集落ごとに用排水路系統の実態調査を行ってもらい、町と区と水利組合で協議の上、必要な部分は計画的に整備をはかっていきたい。ただ基本的には土地改良区の了解を得て、既存の用排水路に流したい考えで検討しています。

機種の選定についても、種々のデータを研究しながら国の許可をうけたものを対象に、推進協議会で決めたい考えです。

Q **放流については土地改良区の同意が必要なのでは？また処理水は水田などへの影響はないのですか。**（西船渡ほか五区）

A 同意について法的な根拠はありませんが、今後町が土地改良区等と協議します。合併処理を行ってもチッソ分は残りますが、わずかであり現在の排水路の状況よりはずっときれいになるはず。東京都農業試験場の調査結果によると、処理水二〇ＰＰＭで放流しても稲作への影響はないというデータが出されています。

6月29日、区長会では「一日研修」で山形市内の合併処理浄化槽施設見学

新たな雇用の場となるアイジー工業朝日町工場の管理棟起工式

Q 設置するための敷地はどの位必要ですか。またこの用地を確保できない人はどうなるのですか。

（杉山、栗木沢）

A 設置に必要な面積は一坪程度。車庫の下に埋設する方法もありますし、確保できない場合は二、三戸共同も可能です。

Q 家庭の負担も大きく、設置費やトイレ改造費への融資制度などをつくる考えはありませんか。

（新宿ほか三区）

A まだ具体的な検討をしていませんが、今後、町内全域に普及をはかっていくためにも、町の融資制度は必要だと考えています。

工場誘致

「工場進出の状況は？」

雇用の場確保に全力

Q 西原に誘致する「朝日電装」と西船渡に進出する「アイジー工業」の規模、計画概要を教えて下さい。

（元町、前田沢、西原）

A 「朝日電装」は栃木県小山市にある「中村精器」という会社が本社工場です。工業用ロボットのコンピュータ装置の部品を作る会社で、朝日工場では配電盤の組み立てが主体となり、工場敷地の用地買収は完了しています。

「アイジー工業」は、本社工場が東根市にある年商約百十億円のサイディングボード（外壁材）を作る会社です。現在造成工事を行っていますが、平成四年度には二百㌧の生産ラインを作る計画で、将来、従業員は男子百人位を予定しているとのことです。若者定住のための雇用対策として、町でもバックアップしています。

町立病院

内科医師の招へいめざす

Q 朝日病院会計の状況について説明して下さい。内科の医師はどうなっているのですか。

（大谷三、大暮山）

A 昭和六十三年度は一般会計から一億円の繰出しをしましたが、約二千百万円の不採算となりました。利用者は前年に比べ増えていますが、内科医師が山大医学部第二内科より一週間交代で診療に当っており、常勤の医師招へいが最大の課題となっています。

今年度は、六月一日から夕方の給食時間を午後六時に変更してサービス向上に務めているほか、婦人科の診療時間も週一回六時まで延長するなどの手だてをはかる計画です。

水道事業

〝広域水道〟給水時に料金引き上げを検討

Q 村山広域水道からの給水が始まると水道料金は高くなるのですか。

（古槙、杉山）

A 平成三年四月から受水の予定でいます。日量最大七八㌧の水を買う予定のため、料金にはねかえり上水道、簡易水道の区別なく一律に引き上げる予定です。内容などについては水道委員会で十分検討して料金設定をします。

生涯学習

〝生涯学習むら〟のモデル指定めざす

Q 教育委員会に生涯学習課が設置されたが、今後の具体策について説明して下さい。

（常盤、大谷一）

A 年間開かれている学習事業が約二百二十件で、これを町民大学開講と合わせて、町民自ら学習する機会の提供と支援を行います。なお、今後「生涯学習むら」の計画策定モデル地区の指定をめざします。

今年はテーマをしぼったこともあって集中して質問や提言が出されましたが、このほか高齢者福祉や消防問題、農業振興など活発に話し合われました。二十一世紀の町づくりへ基本計画の見直しも予定されていますが、今後とも積極的な提言をお寄せ下さい。

モダンなコテージでリゾートライフ

コーヒーハウス「そら」で会いましょう

カラフルなテントのキャンプ場

7月1日

17棟のコテージ村とキャンプ場がオープン

深緑に歓声がこだまする「朝日自然観」予約相次ぐ

夏休みの行楽シーズンを前に七月一日、朝日山麓家族旅行村「朝日自然観」の中の、コテージ村とキャンプ場がオープンしました。

「コテージ」とは洋風の貸し別荘で、村内には十七棟がブナなどの樹木の中に完成。内部にはキッチンルームやベッド、バスルームなどが完備され、四人から六人のご家族連れやグループでの利用に最適。週末の予約が相次いでいます。

なお、ホテルがオープンする十月までは、食事のサービスができませんので、現在は食料品持参での利用をお願いしています。

また、キャンプ場には十四のテントと必要な備品が用意され、子供たちの野外活動に大いに活用されるものと期待されています。

そのほか、コーヒーハウス「そら」も営業を開始。施設の利用者や見学に来られた方に飲み物と軽食を用意して、「自然観」のPRに努めています。

問合先　☎六七―七一一一

災害のない町へ

3大防火運動を推進

婦人消防クラブ総会開く

ハッピ姿で勢ぞろいのクラブ員のみなさん

地域に根ざす婦人会活動と一体となった町婦人消防クラブ（長岡京子会長）の総会が六月二十五日、中央公民館で開かれました。

総会では、このほど受賞した日本消防協会表彰の報告が行われた後、新年度の活動目標について協議。これまで同様、月二回の防火査察の徹底と、家庭婦人としての三大防火運動（寝タバコ禁煙、消火器使用訓練強化、午後九時の消防時刻の徹底）の推進などについて確認し合いました。

消防団

暑さに負けず"一年生"が伝統ある合宿訓練に励む

「消防団というのは、ただ火事を消すだけでいいと思っていたが、水害時などでの活動があることを知った。また春の演習や日頃の訓練の積み重ねが、活動中のわが身を守るということもあらためてわかった」。

町内企業に働く仲間が一堂に集まった

地方企業の"戦略"を結集！

10回を数えた工業大学校

町工業振興協議会（阿部宗一郎会長）が主催する第10回工業大学校が７月７日と８日の夕刻、農業団地センターで開かれました。会場は町内の10事業所から参加した260人の受講者でいっぱい。仕事の疲れもみせず、２日間にわたる講座に真剣に耳を傾けていました。

１日目は、まず阿部会長が講話に立ち「地方の中小企業が中央の大資本家に対抗していくにはお金や物だけに頼っていてはだめ。人材の育成が大切」と強調。つづいて長井市のマルコン電子㈱と東根市のミネタソーイング㈱の代表者から、提案活動の取り組みやファッションショーを取り入れたユニークなＱＣ活動など、模範的な社内活動の発表。また地元の㈱朝日相扶製作所から、作業のムダをなくし仕事の能率を上げている「５Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔・躾）」運動の取り組みが報告されました。

二日目は、町内の４事業所の代表サークルによるＱＣ活動の発表会。問題の取り上げから現状把握、解析、対策など、実際の改善に役立った活動事例がそれぞれ紹介されました。

（広報委員　清野義信）

大きな"鉄の輪"実現へ

新たな誓い

内陸循環鉄道（左荒線）促進期成同盟会総会開く

「消すな、絶やすな、先祖の願い」を合言葉に運動を続ける内陸循環鉄道（左荒線）促進期成同盟会の総会が六月三十日、農業団地センターで開かれました。総会には小林町長はじめ白鷹、寒河江、山辺の各市町長や四市三町の会員市町の代表者ら四十三人が出席。

総会ではまず、昨年度の取り組みや会計決算が報告された後、新年度の事業計画を協議。その中で特に、国鉄が民営化された中での新たな運動の方向づけとして、左荒線の果す役割を明確にして、昨年スタートした「山形鉄道」との連携と民間の力の結集に努め、組織の拡大と運動の強化をはかっていくことを決議。また、任期満了による役員改選も行われ、小林町長を会長とした現体制で、さらに地道な運動を展開してゆくことを誓い合いました。

夢の実現に向け新たなスタート

青少年育成センターを会場に、七月七日から二泊三日の日程で行われた消防初任団員合宿訓練参加者の、感想文の一コマです。

訓練に励む初任団員

今回の参加者は、この春に入団した三十二人。その多くは会社員で、仕事先の理解と協力を得ての参加。期間中は好天に恵まれ、連日うだる暑さの中、屋内外での講義や礼式、操法などの厳しい訓練日程にもめげず、訓練生らは日焼けとともに消防団員としての頼もしさが倍増。最後の閉講式では、伝統ある町消防団の精鋭に加わった一人ひとりに、渡辺消防団長から修了証が手渡されました。

「産業の栄える町に」

熊坂助役が11社を訪問
町内企業の現場を視察

訪問先で説明を受ける熊坂助役と海野商工観光課長

「産業の空洞化」と言われるように、工業とりわけ製造分野の企業の海外進出が増えています。このような中、町では町工業界の現状を把握するため、町内企業の訪問活動を行っていますが、六月十三日、今回は熊坂正一助役が町工業振興協議会に加盟する十一社を訪問しましたので、その視察内容を報告します。

町内企業を訪問して

地域に根ざす経営努力に脱帽

●助役　熊坂正一

私は、正直申し上げて、町内の企業をくわしく視察する機会がここ十年間ほどなかったので、大変興味深く見学させていただき、その順調な発展に新鮮なおどろきと時代の流れを実感いたしました。そして、このように優秀な企業に成長するために経営者はもちろんのこと、従業員の皆さんの日夜のたゆまざる努力のたまものと、あらためて敬意を表する次第です。

さて、視察の前に予備知識をと、最近の町内企業の概要を整理してみますと次のようです。①企業総数二十七社（従業員四人以上）②総従業員数千百五十人③部門別内訳はニット関係九社、電気精密六社、木工業八社、特殊加工二社、その他十二社④年間工業出荷額約百億円。

これらの数値を頭において、工場内の見学や社長さん方のお話をうかがいました。その結果、十数年前と比べると会社の規模も大きく変わり、働く人たちの姿にも、会社の一員としての誇りが感じられ、まさにおどろきの連続でした。

その第一は、従業員の仕事に対する態度が立派であり、製品に対する真剣な取り組み方は印象に残りました。これは経営者の方針もさることながら、従業員の研修とTQC（全社的な品質管理）活動などによる生産性や品質向上への徹底した活動が定着した結果であろうと感じました。

その第二は、あらゆる生産部門の中で、その中枢をなしているのがコンピュータでした。高度化された生産工程の中で、プログラマー及び高度技術者が確実に育っていることを意味し、まさに現代を象徴するものとして高く評価されます。

その第三は、工場内の製品と材料が整然と整理されていることです。雑然とした職場では生産性の向上は望まれず、労務災害の発生源ともなります。特に精密機器分野においては、何よりも粉塵（ふんじん）を嫌うことから工場内のクリーン度九〇㌫という驚異的な清潔さが保たれています。当町にこのような先端的な企業が育っていることに、一種の頼もしさを感じた次第です。

その第四は、作られる製品が日本の一流トップメーカーと提携して、いわゆるブランド品が多いということです。オンワード樫山、イトキン、ラコステ、ドリアンといった製品であり、精密機器ではコニカ、富士通デスクドライブ、フォスタ、ニコン、パイオニア等々。さらには高級木工品、食品のトップメーカー日東の製品、そして「すき間」産業の中でも、特殊な各種の型枠、軸製品など枚挙にいとまがないほどです。

さらに、どの経営者の方々も、その経営方針として自社製品の一層の高級化、高度化、そして集約化をめざしており、「企業は人なり」の精神のもと、従業員教育の徹底をはかり、地域に貢献する企業であり続けたいと抱負の一端を語っておられたことは、誠に力強く感じた次第です。

各企業が地域に根づき、この地域になくてはならない企業として、当町の発展にさらに寄与くださることを祈念しますとともに、今回の訪問に際してのご協力に深く感謝申し上げます。

「投票します　大切な一票だから」

7月23日は参議院議員通常選挙の投票日

第15回参議院議員通常選挙が7月5日に公示され、23日に投票が行われます。投票にあたっては棄権せず、自分の判断で、清き一票を投じましょう。

私たちも投票します―新成人

●投票のできる方

昭和四十四年七月二十四日以前に生まれ、投票日当日、朝日町に住所を有する方です。ただし、転入された方は、平成元年四月四日以前に転入届を出した方です。

●不在者投票はお早めに

投票日に、次の事由で投票所に行って投票できない方は、早めに不在者投票をしましょう。

①投票区の区以外で、職務または業務に従事中の方
②やむを得ない用務などで他市町村に旅行または滞在中の方
③病気、ケガ、お産などで著しく歩行が困難な方

※指定する病院などに入院している方は、その施設内でできますので、早めに申し出てください。（朝日病院、明鏡荘が指定されています）

不在者投票は七月五日から二十二日まで、毎日午前八時三〇分から午後五時までの時間、朝日町選挙管理委員会事務局、西部・北部公民館でできます。

その場合には、必ず印鑑を持参してください。

●郵便（在宅）投票をされる方

町選挙管理委員会から郵便投票証明書の交付を受けている方は、七月十九日まで投票用紙の請求をしないと投票できませんので、早めに証明書を添えて請求してください。

★

※仕事などで不在になる方は、選挙の公示前でも投票用紙等の請求ができますので、早めに請求してください。

このほか、不明な点は町選挙管理委員会（役場二階・☎六七―二一一一）にお問い合わせください。

統計スポット

今月の数字　91.40

この数字には「%」の単位がつきます。これは、前回の参議院山形県選出議員選挙における朝日町の投票率です。

下表に見られるように、朝日町はいつも高投票率で、県内でも1位2位を争っています。このことは有権者（＝町民）の選挙への関心の高さとともに、投票を通しての政治への参加意識が高いことを表しているものと言えます。

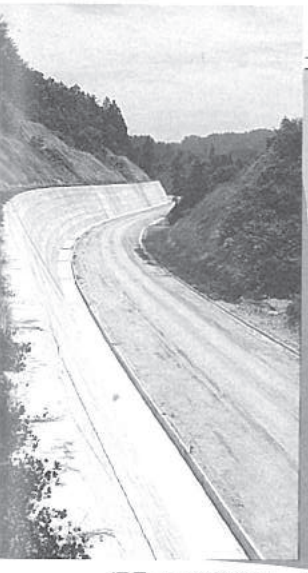
特に今回の選挙は、これまで以上に話題や焦点が多く、棄権のないクリーンな1票が、私たちの明日の暮らしに直結する選挙と言えるでしょう。

表：参議院山形選出議員選挙のこれまでの朝日町の投票率

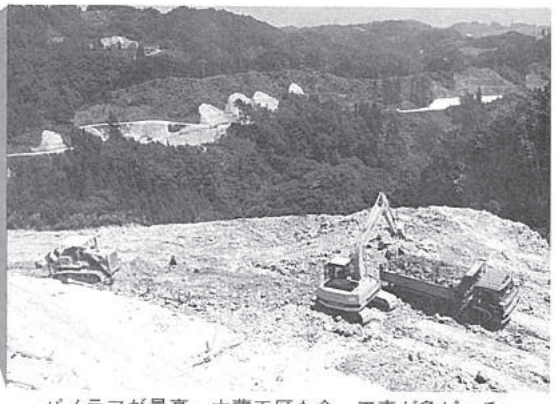
執行年月日（投票日）	当日の有権者数	投票率（%）	備考
昭49. 7. 7（第10回）	8,487	90.60	
昭52. 7.10（第11回）	8,547	90.64	
昭55. 6.22（第12回）	8,355	93.50	衆参ダブル選挙
昭58. 6.26（第13回）	8,514	83.05	比例代表制導入
昭61. 7. 6（第14回）	8,421	91.40	衆参ダブル選挙
※7月4日現在の選挙人名簿登録者数8,331人			

べにばな国体まで全線開通めざす

主要地方道 山形朝日線マップ



幅員７ｍの快適ロードに生まれかわる



パノラマが最高。大蕨工区も今、工事が急ピッチ

路肩は最新の特殊な工法で整備されている

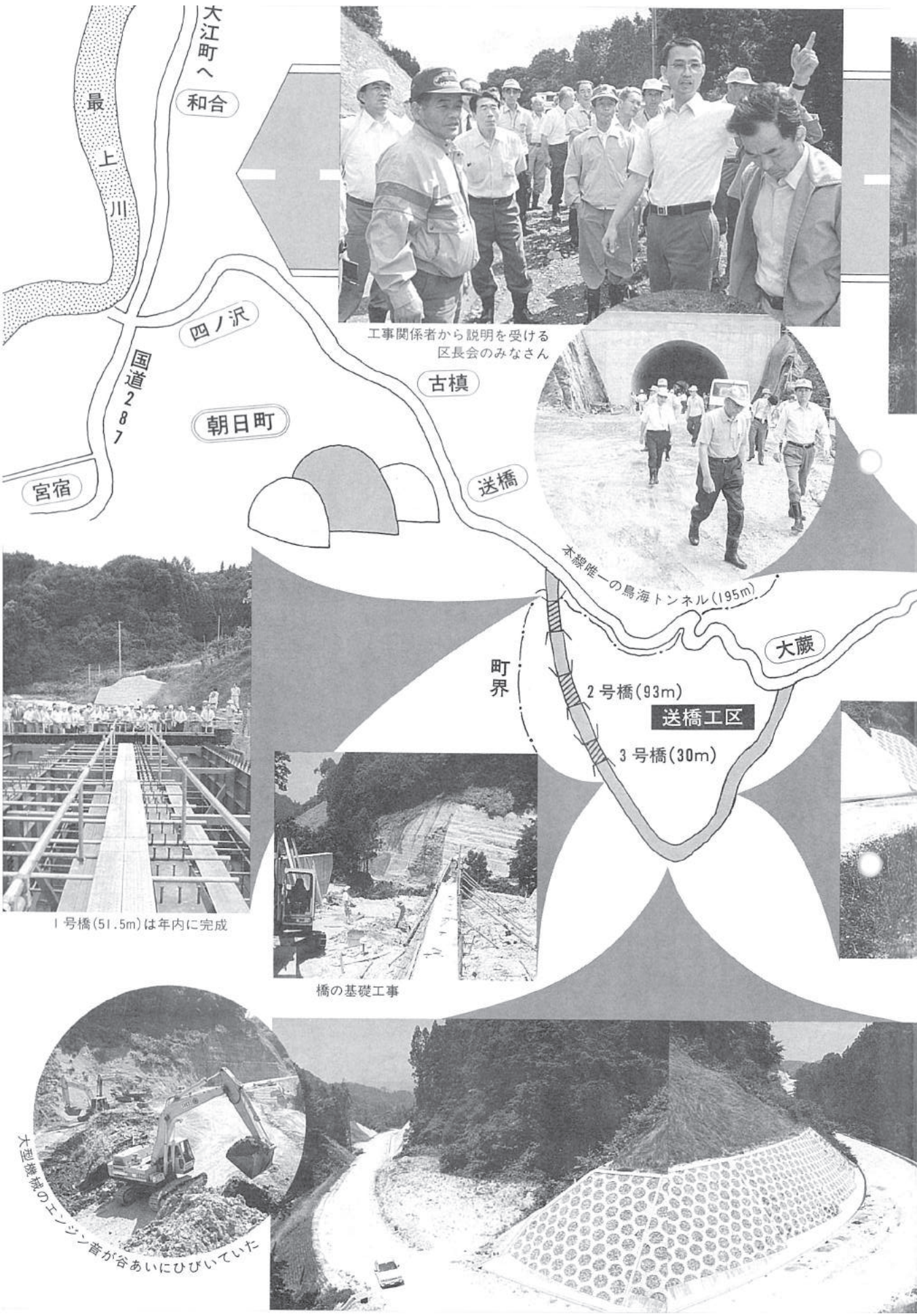
気をつけてくださいネ

大きなカーブが新たな視界を広げる

早期完成に向けて 区長会が現地視察

べにばな国体が開かれる平成四年までの全線開通をめざし、道路の改良工事が急ピッチで進められている主要地方道山形朝日線。完成後はおよそ三十分で県都・山形市と結ばれ、町発展への重要な交通ネットワークとなります。

六月二十九日、朝日町区長会（海野敬次郎会長）では、その早期完成に向けた運動の一環として恒例の「一日研修」で現地視察を行いました。当日は好天に恵まれ、長ぐつと作業服姿の区長さんたちは足どりも軽く、主な工事現場で担当者の説明を受けながら、着々と姿を変える山形朝日線に、新たな夢を走らせていました。



工事関係者から説明を受ける
区長会のみなさん

1号橋(51.5m)は年内に完成

橋の基礎工事

大型機械のエンジン音が谷あいにひびいていた

特集＊生涯学習

平成時代の大学です。

夢のある生涯を築きあげる「朝日町民大学」をめざして

現代においては、世の中の変化がいちじるしく、必要な知識（情報）の量もふえるばかりです。そこで、「私たちの自発的な意志にもとづいて、生涯にわたる継続的な学習活動」としての「生涯学習」の必要性がここ近年叫ばれ、その学習環境の整備や充実が求められています。

町では、これらに対応するため二年前に「生涯学習推進協議会」を設け、さらにこの四月、教育委員会事務局内に県内に先がけて生涯学習課を設け、生涯学習の推進を町の重要施策として明確化しました。今月は、四月からスタートした、その生涯学習推進の基本となる「朝日町民大学」についてご紹介します。（生涯学習課）

推進母体の組織づくり

私たちがせっかく学習活動を始めようと思っても、適当な場所がなかったり、指導して下さる方を探せなかったり、また求めたいテキストなどの資料が手近になかったり、一緒に学習する仲間を見つけられなかったり、あるいは予算のことで悩むことが常にあるものです。こうした学習活動に関する悩みや問題等をひとつひとつ集約して、整理していくことが必要であり、また大切なことです。

では、誰が、どのような方法で、こうした問題に取り組めばよいのでしょうか。学習に関する事業は町の公民館だけで行われているわけではありません。農協、商工会などをはじめ各種団体、機関で数多く開かれています。行政の一機関だけで解決できることではありません。

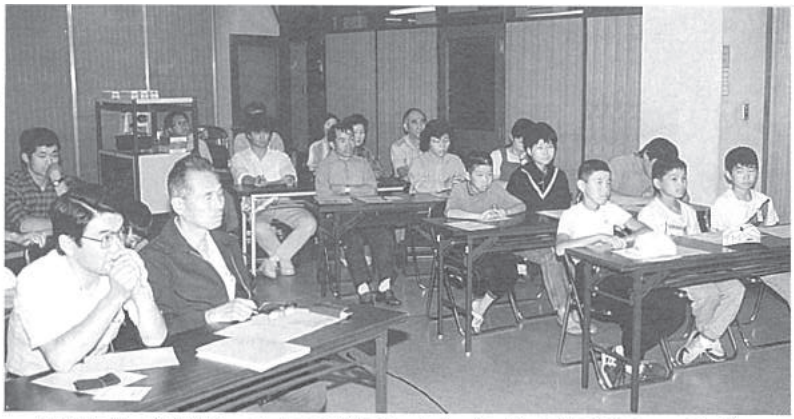
このようなことから、町では行政の各機関をはじめ町内の各機関、団体の合意により、町全体の学習に関する総合連絡調整機関として「朝日町生涯学習推進協議会」という組織体制をつくり、この推進協議会を核に検討を重ねながら、学習活動に対する環境整備をはかっているところです。

学習事業の体系化

いったい、町内の各機関や団体などで、一年間に計画されている学習事業は、数にしてどのくらいあるのでしょうか。本年の四月に行った調査では、二百事業を越える計画が出されております。これらは、いずれを取っても私たちの生活や生産の場に欠くことの出来ない学習事業です。

そこで推進協議会では、この多岐多様にわたる学習

みんなの教育



「町民大学」の教室は、大人も子供もいっしょ（7/6 ブナの森フォーラム）

事業の中から①町として、ぜひ参加して欲しい事業②幅広い年代層の方々が気軽に参加できる事業③今後の学習活動に意欲をかき立てられる事業④生涯にわたり継続して学習できる事業等に区分けをして、学習事業の体系化をはかりました。これが、朝日町方式として打ち出された「朝日町民大学」です。

町民大学の三つの特徴

一口に「大学」と言えば、何かしらかたくるしく受けとられがちですが、これまで町民の方々が参加している学習事業そのものを組み込み、親しみのもてるように配慮したものです。

さらに、みなさんの学習意欲や参加意識を高めるため、この町民大学では三つの特徴を設けてあります。

一つは、『単位記録表』というものを作ったことです。事業に参加した学習者に配布して、一年間に参加した事業について、学習者自身が簡単な記録をつけていただくためのものです。

二つめは、多くの学習事業の内容や性格から、町民一般を対象とした十六の事業を「共通科目」として、また、特定の方を対象とする専門的内容の七十八の事業を「専門科目」に設定して、その学習日数に応じた『単位制度』を導入したことです。

三つめは、『履修証書』の授与制度です。これは年間に共通科目から三単位以上（三日間）、専門科目から七単位以上（七日間）、計十単位以上（十日間）を履修、参加した方に学長（町長）から授与されるものです。

単位制度のあらまし

それでは、どのような方法で単位記録表を受け取ることができ、そして履修証書がみなさんに授与されるのでしょうか。

まず、単位記録表は対象者（十五歳以上の町民）の方に各家庭を通じ四月当初に配布してありますが、各家庭で不足だったり、紛失してしまったりすることがありますので、地域の身近な学習活動の拠点、西部・中部・北部の各地区公民館に常に準備してあります。

また、町民大学の科目となっている事業が実施されるごとに、事業を主催する団体や機関が受付に準備するなどの配慮をして学習者にお渡ししています。

先にも述べたとおり、この単位記録表への記載は、学習者自身が行うことが原則です。これは、記録することそのものも学習活動の一部という考えからです。

そこで、一年間に記録された単位が規定の単位に達した場合は、自己申告という形で各地区公民館や事業主催団体の事務局に提出いただきます。

手づくりの町民大学へ

大学では、この記録表を確認の上、履修証書を授与します。授与の方法としては、年度末に予定されている「朝日町生涯学習推進大会」の席上、学長から直接お渡しする考えです。

しかし、何名の方が履修対象者となるのか、さらに一堂に集めてお渡しすることも無理がありますので、こうした課題を解決していくために、生涯学習と多くのかかわりをもつ各区の自治公民館と連携をとりながら、推進協議会（実務担当者会）が中心となり検討を重ねています。

町民一人ひとりの英知の結集、そして学習者である町民の立場や生活に基づいた、手づくりの「朝日町民大学」となるよう、町民の皆さんのより多くの参加とご意見をお寄せ下さい。

ひろば

芝生広場でのおにぎりは格別じゃ！

今日は町内見学の日

山形朝日線と自然観を視察

古槙区のみなさん

七月二日の日曜日は河川愛護デー。古槙区では公民館活動の一環として、早朝の河川や道路の一斉清掃活動に引き続いて、子供からお年寄りまで区民五十人がマイクロバスに乗り、主要地方道山形朝日線の改修工事現場や白倉の「朝日自然観」を見学しました。

山形朝日線の完成は、同地区や町にとって山形市に一番近い道路となるため、区民の身近な話題として工事への関心が寄せられていました。

また朝日自然観では、あいにくの天気ながらも、係員の説明を聞いた後、芝生広場でお弁当を広げながら家族での次回の来村に思いをはせていました。

おもしろ農民への招待状

和合で講演会

七月八日、和合公民館で千葉県農業大学校の小松光一先生を招いて講演会が行われました。これは公民館事業として、和合果樹組合青年班と和合公民館が主催したもので、約六十人のみなさんが参加しました。

先生は農業・農村問題や青年活動をテーマに、全国を精力的に駆け回られており、今回は「発想の転換」と題し、大変ユニークな「百姓」のライフスタイルや流通戦略などについて講演されました。

その後、先生を囲んでの「飲ミュニケーション」が行われ、予定時間を大巾にオーバーする大変有意義な一日となりました。

生涯学習が叫ばれる中、こうした自治公民館活動や「嫁さん探し交流会」などユニークな活動を展開する青年班の、今後の「おもしろ活動」が期待されます。

ユニークな小松先生の話にうなずく青年たち

うちのおばあちゃん

能中　志藤　真（まこと）くん
（西小三中分校二年右側）
おばあちゃん
志藤はなさん（70歳）

ぼくのおばあちゃんは七十さいです。はたけしごとが一ばんとくいです。きゅうりやキャベツなど、やさいをいっぱいつくって、ぼくたちにたべさせてくれます。

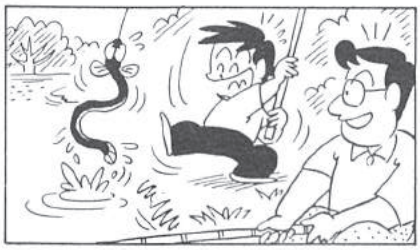
ぼくが学校からかえってくると、「まこと、はらへったんねがは」といって、おかずやおにぎりをつくってくれます。「ばあちゃんつくったなうまえべ」といいます。ぼくは「うん、うまい」というと、「いっぱいたべろ」といいます。

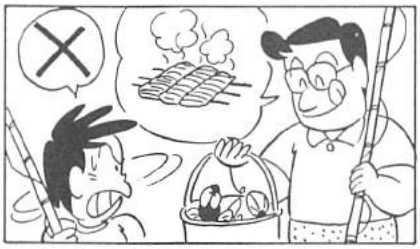
りんごのしごとがいそがしいときは、おかあさんのかわりもしてくれるので、なんでもやのおばあちゃんです。

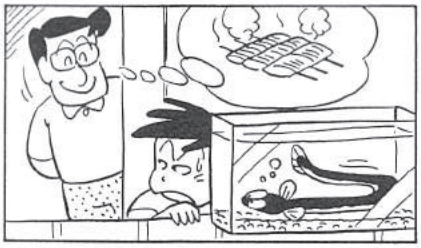
町民の

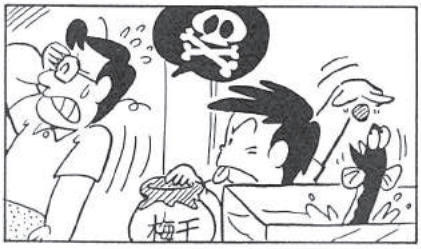
隣のリンゴ家族

堀ひろき　(7)









ひとことトーク

助ノ巻　志田道広さん
清子さん

朝日自然観
町民みんなで
利用とＰＲを!!

「また来てみたい。」コテージに一泊して、こう思った。

各地のリゾート地と言われるところで一番大切にしていることは、訪れた人達にそう感じとってもらうことだろうと思う。

確かに、自分が世間を知らず、親の欲目的な見方をしているところはあるかもしれないが、朝日の自然は壮大で心地よいものであった。ただこれは、皆んなに知られないではどうにもならない訳で、多くの人々に伝え広めることが今後の第一の課題と思った。

お年寄りたちとふれあい交流会

北部若妻会が「明鏡荘」訪問

「地元にある施設を見たことがない」「老人ホームってどんなとこ？」というわけで、北部若妻会（渡辺恵美子会長）の会員二十五人は六月二十七日、養護老人ホーム「明鏡荘」を訪問しました。

はじめに大沼荘長の話をうかがった後、食堂などの掃除を済ませ、一時間にわたる交流会を行いました。①花笠音頭と血圧ガタガタの踊りの披露②歌をうたいながらの肩もみ③劇「大きなかぶ」では、おじいちゃんたちも特別出演、会場からのかけ声でやっとかぶが抜けました④懐かしい歌を四曲ほど⑤踊りお年寄りのなじみやすいものや昔のものをと、会員らが趣向を凝らした交流会は、マイクを放さなくなるお年寄りがでるなど盛会、時間を忘れて一緒に楽しむことができました。最後は「星影のワルツ」をみんなでうたって、楽しい一日を惜しみました。

〝えいこらしょ、どっこいしょ〟なかなかぬけないなー

東京

新生「あさひまち会」が発足

"朝日人"260人が一堂に集う
新会長に川通出身の志藤六郎氏

今があるのも、ふるさとがあればこそ―」と新会長就任のあいさつをする志藤六郎氏

東京など首都圏に在住する町出身者の会「東京朝日会」は、活躍されていた西町出身の阿部徳二郎会長が一年前に急逝された後、しばらく休会となっていましたが、このほど東京連絡事務所の働きかけで有志者が集い、「あさひまち会」という新たな名称で発足することになりました。

六月十七日、東京新宿の飲食店内で開かれた同会の発足総会には、二百六十人あまりの〝朝日人〟が出席。

総会ではまず、川通出身で横浜市在住の志藤六郎氏（73歳）の会長就任をはじめ新役員を選出。その後、懇親会に移り、出席者はお祝いに駆けつけた町の熊坂助役や松田議会議長らとふるさとの地酒やワインを酌み交わしながら、会の今後のもち方やふるさととのネットワークづくりについて歓談し、なつかしい思い出話に花を咲かせていました。

同級生？　なつかしい顔がそろう

「自然観」オープンに向け民間パワーを結集しよう

＝観光協会定例総会開く＝

町観光協会（菅井敏夫会長・会員七五二人）の定例総会が六月十四日、百名を越す会員が出席して農業団地センターで開かれました。

待望の朝日自然観オープンまであとわずか。全町民の期待が高まる中で、協会としても民間パワーを結集して観光施設の整備、PR活動や特産品の開発、誘客作戦など、振興策を積極的に展開しようと活発な産見や提言が飛び交いました。

また総会では、会員の倍増にともなって役員の数を三十五名に増員することが決定。各地区を網羅（もうら）した形で今後も体制の充実を図ってゆくことになりました。

〝町のセールスマン〟が一堂に集った総会

ドーム&ドームづくりに挑戦！

〝アップルハウス〟クラブ

夢みる仲間24人が集まってできた「アップルハウスクラブ」（西沢信雄代表）。この会が最初に手がけているのが、三角形の木製パネルを組んで作るドームハウス。金づちを持つのが中学校以来というAさん。指においしそうな血まめを作ったBさん。五十嵐義信サブリーダーの職人芸に見とれるC君。7月1日の作業開始から、なんとか15枚の床パネルが完成。7月9日には、緑が丘公園そばの建設予定地に基礎工事も終了。次はドーム本体の105枚のパネル制作。クラブ員の〝三角〟の夢が、大きなりんごの形をしたドームになるのも間近です。

今月の顔

積極的に「お嫁さん探し」交流会を開く和合果樹組合青年班の班長

平 清野庄治さん（34歳）

「すんなりと農業を継いだので、今となって別の仕事にもあこがれる」。誕生日が朝日町と同じ日の清野さんは、りんご園二ヘクタールの農家の〝一人息子〟。「農業の暗いイメージをなくし、いろんな人との出会いの場を作りたい」と、コテージ村のオープンを機に四回目の交流会を開いた。集まったのは班員二十二人と山形市などから招いた若い女性十五人。フォーラムやパーティなど楽しい内容が盛りだくさん。

昨年の交流会で、一組のカップルがゴールインしたこともあって、青年たちの意気込みと期待は大きい。

「積極的に話をして農家のこともわかってもらいたいし、何と言っても第一の目的はお嫁さん探し」と話す班長さんだが、自分のことを後回しにしてしまう世話好きのやさしい性格。そんな清野さんの理想の女性は「何事があっても動じないおおらかな人」ですって。

（広報委員　佐藤早苗）

オープン最初のお客様はふたば保育園の園児たち

自然観コテージ村

「朝日自然観」のコテージ村オープン前日の、6月30日に行われた町関係者によるオープン式で、自然観のテーマソング「北のハートピア」の大合唱を披露しお祝いしてくれた、ふたば保育園（園児60人・堀光子園長）の年長組24人の園児たち。当日はコテージ村を利用した園外保育の夏期合宿に参加しました。夜のキャンプファイヤーやコテージでのひと足早い宿泊体験に、園児たちは「すごーい」の連発。楽しい夢が自然観のすみずみをかけめぐったことでしょう。

最初の〝神様〟たちはどんな夢を見たのかな？

大きな桃がドンブリコ…？

アメリカ人の元記者が明鏡荘に百万円を寄付

「ムカシムカシ、アルトコロニ、オジイサントオバアサンガアリマシタ」と流ちょうな日本語で『桃太郎』の一節を話してくれたのは、養護老人ホーム明鏡荘に寄付金百万円をもって訪れたバーナード・クリッシャーさん、六月二十九日の出来事です。

クリッシャーさんは、アメリカの週刊誌の元東京支局長。十四年前、外国人記者として初めて昭和天皇と単独会見した時の記事が、崩御の際にある出版社が同氏に無断で掲載。それにともなう同社からの謝罪金を「地方の老人ホームへ寄付したい」という同氏の意向を、友人の県選出代議士の方が〝仲人〟、今回の思いがけない縁となったもの。

日本人の奥さんを伴って明鏡荘を訪れたクリッシャーさんは、冒頭の話を披露した後、「この昔話に出てくるようなおじいさんたちに会えてとてもうれしい」とあいさつし、お年寄りたちから大きな拍手で迎えられました。

おじいさんたちと歓談するクリッシャーさん御夫妻

いつもハツラツ、GB仲間

宮宿Bが2連覇

ロータリークラブ杯GB

第四回朝日ロータリークラブ杯争奪ゲートボール大会が六月十四日、緑が丘公園グラウンドで開催。二十二チーム、およそ二百五十人が参加した会場では、愛用のステックを片手に熱戦が展開され、宮宿Bチームが二連覇を飾りました。

▼**優勝**／宮宿B（今野不二雄代表、多田健吉監督、柴田啓、佐竹邦雄、峯田弥佐衛門、山口秀広、岡崎唯由、長岡藤一郎各選手）▼**準優勝**／松程A▼**第三位**／助ノ巻A・西町の各チーム

「朝日山岳歌」を大合唱

朝日連峰夏山開き

朝日連峰の夏山開きが六月十八日、鳥原山にある朝日嶽神社で行われました。

前日までの雨もあがり、山開きの神事には朝日、大江、白鷹各町の関係者や登山家約五十人が参加。それぞれの代表者が玉串を供えて、シーズン中の安全を祈願しました。

「朝日山岳歌」を大合唱

先生からいただいた ミカンの味が忘れられない

阿部太三治さん

《和歌山市楠具中82の6》

＊プロフィール

- ●昭和19年、今平生まれ。（生家、阿部精司さん宅）
- ●上京して、コックの修行を十余年の後、和歌山にて自分の店を持ち十五年。
- ●趣味　カラオケと卓球

朝日町の皆さん、こんにちは。私の生まれて育ったところは今平です。当時の思い出はいろいろありますが、確か村には二十六軒しか家がなかったと記憶しております。そして、年に一度のお祭りに、二十円か三十円くらいのお金をもらって綿菓子やキャラメルなどを買った記憶があります。

また、こちら和歌山はミカンの本場でとても美味しいですが、小学校の時、正月に先生からいただいた一個のミカンの方が、何にもまして美味しかった気がいたします。

小学校は大舟木分校で過ごしました。一年生と二年生、三年生と四年生、五年生と六年生が複式学級で、村の同級生は全部で十三人でした。また、中学校までは片道八キロで、今考えると当時はよく歩いたものだと思います。現在では二、三百メートル先へ行くにも車に乗り、ほとんど歩く機会がありません。

私が十一年前に帰郷した時、通っていた母校の西五百川中学校はもう廃校になっていて、一抹の淋しさを感じました。これも時代の流れなのですね。それから昔よく泳いだ美しい最上川は、ダムのせいかすっかり昔の面影がなく、自然が破壊されている様でとても残念に思いました。

話は変わりますが、僕もここ和歌山に来て早いもので十七年。自分の店を開いて十五年になります。すっかり和歌山に落ち着きました。最初の頃は貸店舗でしたが、自分の店と家を持つようになって十年余りになります。

子供達も長女が高三、長男が高一と大きく成長し、自分もいつの間にか四十五歳になりました。やっと人並みの生活ができる様になり、自分の技量からすれば

また、山男の愛唱歌「朝日山岳歌」を、このほど大江町観光協会がカセットテープとして発売。歌はダークダックスによるもので、これを記念し、テープの歌に合わせて全員で大合唱、行事に花を添えました。

朝日中が大健闘

西村山中学校総合体育大会

（二位までの成績）

【球技・格技大会】

●期日／六月十七・十八日
●会場／寒河江市ほか
▼団体▽優勝／男子剣道・男子バスケ・女子バスケ・ソフトボール（女子）▽準優勝／女子剣道・男子軟式庭球▽三位／女子バレー▼個人▽女子剣道一位／清野志津佳▽男子剣道二位／渡辺健一▽女子剣道三位／池田梨絵（※団体優勝並びに個人三位まで、及び卓球個人ベスト八の長岡拓選手は七月二十二日から酒田市で開催の県大会へ出場）

【陸上競技大会】

●期日／六月二十七日
●会場／大江中グラウンド
▼総合／男子三位・トラック男子三位▼個人▽一位／大谷真樹（100m）・鈴木信治（3000m）▽二位／海野裕喜（1500m）・浅井将樹（3000m）・海野敬史（110mハードル）▽三位／海野秀明（800m）・白田利晃（走り高跳び）・鈴木真英（砲丸投げ）・田川愛佐美（100mハードル）（※一位、二位及び砲丸投げ四位の朽木英之選手は七月二十六日から酒田市で開催の県大会へ出場）

【水泳大会】

●期日／六月三十日
●会場／寒河江市民プール
▽一位／阿部和正（100m平泳・200m平泳）▽三位／川村美香（200m平泳）（※それぞれ七月二十二日から酒田市で開催の県大会へ出場）

第7回
最上川激流
全国イカダ下り選手権大会

●と　き／7月30日(日)
午前10時スタート
●ところ／全長8キロの激流
●参　加／55チーム

ラブリバー
夏の3大フェスティバル開催！

第7回
朝日川渓流まつり
魚つかみどり大会

●と　き／8月6日(日)
午前10時スタート
●ところ／立木河川公園
●入場料／小学生以上500円

第21回
上郷ダムまつり
大花火大会

●と　き／8月14日(月)
午後7時打上開始
●ところ／上郷ダム公園
●行　事／つり大会など多彩

ふるさとへの便り ▶69◀

出来過ぎかも知れないと思っております。

土地柄、高級なメニューをしても受け入れられないので、大衆的な洋食と中華料理をやっております。グルメブームにはほど遠いメニューばかりですが、けっこうお客様からご愛顧をいただいております。

先日偶然、読売新聞の『編集手帖』に朝日町の「空気神社」の記事を見て、とても故郷が懐かしくなりました。世界に一つしかない「空気神社」のご成功と、今後の朝日町のご発展を楽しみにしております。

ほやほや新婚さん

大谷一／佐竹一紀さん　京子さん

＊おしあわせに（婚姻届）

6月1日～6月30日届出

水本　山形市
高橋　正巳♥茨木かおり
栄町　送橋
近藤　武♥海野　泰子
中沢　寒河江市
堀　敬美♥芳賀美奈子
大谷一　山形市
佐竹　一紀♥熊谷　京子
栄町　山形市
今村　拓哉♥栗原　幸子

＊すこやかに（出生届）

区	名	出生児氏名	父親名
四ノ沢	清野	駿則（しゅんのり）	昭
沼向	近衛	理奈（りな）	美智永
大谷五	白田	浩臣（ひろおみ）	敏幸
宇津野	村山	裕太（ゆうた）	利行
四ノ沢	石塚	昂志（たかゆき）	聡
大谷一	菊地	涼秀（りょうしゅう）	樹
八ツ沼	登坂	高尭（たかあき）	高典
大谷三	白田	誠（まこと）	久壽
大谷二	佐藤	翔耶（しょうや）	博司
小原	佐藤	和輝（かずき）	安正
立木	阿部	岳志（たけし）	直行

「ドライブとポップスが大好き」というお二人。出逢いから三年間の愛をはぐくんで、六月にめでたくゴールイン。「カズくん」「京子」と呼び合うお二人の姿をうれしく、そしてたのもしく思っているのは彼のお母さん。「娘が一人ふえて家の中がパッと明るくなりました」。三人家族が四人、五人とふえ、ますます楽しく明るい家庭になるのも間もなくでしょう。

（広報委員　阿部喜栄治）

＊やすらかに（死亡届）

区	名	死亡者氏名	世帯主
太郎一	長岡	たけ	清美
杉山	安藤	喜代松	富昭
小原	和田	よしゑ	源太郎
夏草	橋本	ひての	藤雄

＊人口と世帯数

6月30日現在（対前月）

人口　一〇、八五二人（一）
男　五、三九〇人（七）
女　五、四六二人（△六）
世帯数　二、五九四戸（△三）

善意のかご

手をつなぐ親の会へ

●朝日町連合若妻会（斎藤孝子会長）から、六月四日に開いたチャリティバザールの売上金五万円を、心身に障害をもつ子供たちのすこやかな成長と福祉の向上を目的とした朝日町手をつなぐ親の会（宮本建一会長）にご寄付いただきました。

社会福祉協議会へ

●大沼の小林しうさんから「福祉の向上に役立ててください」と、朝日町社会福祉協議会に現金十万円をご寄付いただきました。

おわびと訂正

本紙『広報あさひ』6月号の一七ページで、若妻会主催のバザーの話題をお伝えしましたが、開催期日が六月四日の誤りでした。

また一九ページ、春季ソフトボール大会の三十五歳以上の部の成績の中で、二位が助ノ巻チーム、三位が前田沢チームの誤りでした。

さらに、同下の劇団「ふるさときゃらばん」公演の、中高校生の当日の料金が二千五百円の誤りでした。深くおわびして訂正します。

せせらぎ

▼今回から本欄に投稿するように言われたが、そのうちにと思って怠けていたらメ切りがきた。人間はもともと怠けものであり、弱いものである。苦労せずに済むものなら、楽な方を選ぶのが凡人の常であろう。▼「水は低きに流れるもの」そして「人は楽な所に転げ落ちるもの」とNHKの美人アナウンサー・山根基代さんも自分のエッセイ集に書いている。▼キリスト教の教えの根本は性悪説だそうだ。人間の本性は弱く、間違いを犯し、その心は裏表があり、悩みながら生きていくのが本来の姿だそうである。それを思うと、自分の怠けぐせも少しは許されるような気がしてくる。▼しかし、自分の怠慢さを棚に上げ、それを正当化しようと思ってはならないのである。皆さんの批判を仰ぐつもりで、次回からメ切り日に追われないように準備し、投稿しようと考えている。（蝸牛）

広報あさひ　392号　発行/山形県朝日町　編集/朝日町広報委員会　平成元年7月15日発行　印刷/山形市　豊田太印刷所